

第2次総合計画 令和5年度施策評価シート 評価方法

① 評価の基準

最終目標（＝令和7年度の指標）までの達成率を基準に設定しています。

S	指標を100%達成
A	指標を 80%達成
B	指標を 60%達成
C	指標を 40%達成
D	指標を 20%達成
E	指標の達成率が20%未満

② 評価の水準

令和5年度は3／5年目となるため、「B」60%の達成を目指します。

令和3年度	1／5年目となるため「D」20%達成を目指す
令和4年度	2／5年目となるため「C」40%達成を目指す
令和5年度	3／5年目となるため「B」60%達成を目指す
令和6年度	4／5年目となるため「A」80%達成を目指す
令和7年度	5／5年目となるため「S」100%達成を目指す

③ 達成率の表記

達成率の算定式は、（実績値－基準値）／（目標値－基準値）で、
0％から100％で表記しています。

④ 総合評価の方法

事業のさらなる推進を図るため、各指標の評価の平均ではなく、
目標指標中の最も低い評価を総合評価として設定しています。

第2次総合計画

令和5年度 施策評価シート

○ 令和5年度各指標の評価結果

	S	A	B	C	D	E
R5評価	20	1	7	7	8	33
R4評価	15	1	5	5	13	37

理念	基本目標	基本施策	指標	R5評価	R4評価
安心	安心して暮らす	1. 安心して子どもを育てられる	1. (1) 出生数に対する小学校入学児童数の伸び率	E	E
			1. (2) 理想とする子ども数と実際に持つつもりの子どもの数の差	E	E
			1. (3) こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合	S	S
			2. 放課後児童クラブ待機児童数	S	S
			3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数	D	E
		2. 安心して働ける	1. (1) 新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合	E	S
			1. (2) 市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合	S	S
			2. 就労継続支援A型及びB型事業所への通所者数	E	E
			3. ワークライフバランス推進企業数	E	E
		3. 安心して日々を暮らせる	1. 介護保険認定率	S	S
			2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数	S	B
			3. 福祉総合相談窓口の連携強化	E	E
			4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況(橋梁)	C	C
			4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率	C	D
			4. (3) 汚水処理施設の耐震化率	E	E
			5. 1世帯1日当たりのごみ排出量	S	B

理念	基本目標	基本施策	指標	R5評価	R4評価	
安心	生命と財産を守る	4. 健康な体を維持できる	1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合	E	E	
			2. バイスタンダーCPR実施率	S	S	
			3. (1) 高血圧の改善	E	E	
			3. (2) 糖尿病の改善	E	E	
安心	生命と財産を守る	5. 犯罪や事故から身を守る	1. 犯罪率	S	S	
			2. (1) スクールゾーン内通学路での安全対策実施率（市道）	S	B	
			2. (2) 人身交通事故発生件数	C	D	
		6. 災害から生活を守る	1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率	E	E	
			2. (1) 緊急避難場所を知っている市民の割合	B	A	
			2. (2) 総合防災訓練参集者の割合	E	E	
快適	まちの魅力を高める	7. 豊かな自然を守り、活かす	1. (1) 市内民有林間伐等整備面積	C	D	
			1. (2) 協定農用地面積	E	E	
			1. (3) 耕作放棄地解消面積	D	D	
			2. 都市農村交流人口	D	D	
		8. 独自の歴史・文化を守り、活かす	1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数	E	E	
			2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数	E	E	
		9. 美しく使いやすいまちをつくる	1. 特定空家解消率	C	D	
			2. 都市計画道路整備率	E	E	
			3. 地籍調査実施率	S	S	
		便利に暮らす	10. 行きたいところへ行ける	1. 公共交通機関の年間利用者数	E	E
			11. モノや情報が容易に得られる	1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合	E	E
				2. 市民へのICT サービス提供数	A	D
	活力	いきいきと暮らす	12. 誰もが学び続けられる	1. (1) 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）」の全国平均との差	E	E
1. (2) 「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）」の全国平均との差				E	S	

理念	基本目標	基本施策	指標	R5評価	R4評価
活力	いきいきと暮らす	1 2. 誰もが学び続けられる	2. 学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）	D	D
			3. (1) 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差	S	E
			3. (2) 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差	E	E
		1 3. 暮らしに豊かさが感じられる	1. スポーツ施設の利用者数	E	E
			2. (1) 学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）	D	D
			2. (2) 競技人口	E	E
		1 4. もっと住みたいまちになる	1. 新規住宅用地区画数	D	E
			2. 20～39 歳女性人口に占める20～39歳女性8 転出者数の割合	E	E
			3. 空き家バンク成約数	E	E
	まちを元気にする	1 5. 産業をつくり、育てる	1. (1) 恵那市商工振興補助金を活用した事業件数	S	S
			1. (2) 6次産業化に取り組む生産者団体等数	S	B
			2. (1) 林業就業者数	C	D
			2. (2) 農業の担い手経営体数	B	D
			3. 商店街の空き店舗活用件数	S	S
		1 6. もっと訪れたいまちになる	1. (1) 観光消費額	S	C
			1. (2) 外国人延べ宿泊数	E	E
			2. スポーツ交流人口数	E	E
		1 7. 資源を活かし、まちを潤す	1. 1世帯1日当たりのごみ排出量	S	B
			2. (1) 木の駅間伐材取扱量	C	D
			2. (2) 市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合	E	E
			2. (3) 学校給食での地場産物使用率	E	E
			3. 年間資源リサイクル率	E	E

理念	基本目標	基本施策	指標	R5評価	R4評価
活力	まちを 元気に する	18. リニア中 央新幹線開通を 活かす	1. (1) 恵那市公式Facebook 市外在住者フォロワー数	B	C
			1. (2) 新規住宅用地区画数	D	E
			2. 企業立地件数	B	E
			3. 観光消費額	S	C
			4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率	B	D
担い手	みんな でまち をつく る	19. 市民サー ビスを向上させ る	1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合	S	S
			2. 経常収支比率	E	S
			3. 実質公債費比率	S	S
			4. 将来負担率	S	S
		20. 地域コ ミュニティを守 り、活かす	1. 地域計画の進捗率	D	E
			2. ふるさと納税件数	B	C
			3. 地域間連携の地域数	E	E
		21. まちの担 い手が育ち、つ ながる	1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数 (協定締結大学)	E	E
			2. 市民活動団体継続の割合	B	E

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	1 安心して子どもを育てられる		
目指す方向	子どもを安心して産み育て、家族が健やかに成長することができる地域での子育て環境づくりを目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	出生数に対する小学校入学児童数の伸び率（％）	4.8	9.2	結果	4.50	3.00	3.40			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
1 (2)	理想とする子ども数と実際に持つつもりの子ども数の差（人）	0.6	調査ごとに縮小	結果	0.53	0.56	0.58			E
				達成率	100.00%	0.00%	0.00%			
1 (3)	こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合（％）	57.8	62.0	結果	59.34	63.92	67.27			S
				達成率	36.67%	100.00%	100.00%			
2	放課後児童クラブ待機児童数（人）	0.0	0.0	結果	0	0	0			S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%			
3	学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数（講座）	10.0	20.0	結果	10	10	12			D
				達成率	0.00%	0.00%	20.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. （1）出生数に対する小学校入学児童数の伸び率」 ・昨年度と比べると、やや増加したものの、基準値を大幅に下回った。 ・R6から新たに始める子育て支援事業の市内外へのPRや、公園整備など、子育て支援の充実を図る。 「1. （2）理想とする子ども数と実際に持つつもりの子ども数の差」 ・昨年度と比べると、やや悪化したものの、基準値は下回った。 ・R6からは新たに給食費の一部無償化や入学祝金の支給などの経済的支援を行う。 「1. （3）こども園保護者評価の「園経営及び教育保育」について「とてもそう思う」の割合」 ・昨年度と比べて増加し、目標値を達成した。 ・引き続き改善を進めるとともに、保育教諭の確保に努める。 「2. 放課後児童クラブ待機児童数」 ・昨年度に引き続き、目標値を達成した。 ・引き続き、担い手（支援員）確保と、クラブの安定的・継続的な運営のための支援を行う。 「3. 学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設」 ・新たな講座を2講座開設し、目標値に近づいた。 ・課題となっている講師の担い手確保に努めるとともに、新たな講座開設に向けて取り組む。

1	(1)	出生数に対する小学校入学児童数の伸び率 (%)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
子ども・子育て支援事業費	子どもや子育て世帯への支援給付や事業等を総合的かつ計画的に進め、安心して子育てができるよう支援を行う。	子ども・子育て支援事業計画、子ども・若者計画、子どもの貧困対策計画等を一体化した「こども計画」を策定し、子育て支援事業を推進する。	99,294 92,190
母子保健事業費	すべての妊産婦、乳幼児、保護者に対し、妊娠から幼児期までの母性、乳児・幼児の健康保持・増進を図るため、健診、相談、保健指導などを行う。	保護者が自ら進んで育児等についての正しい理解を深め、健康を維持・増進するために、保護者の不安に寄り添いながら支援する。	2,764 30,760
妊娠・出産支援事業費	安心して子どもを産むことができるための支援と妊娠出産からの切れ目ない支援を行う。	妊娠届の面談で出産・育児の困りごとを聞き、保健師等が保護者と継続的につながる伴走型支援を行う。また、不妊治療費の助成、出産祝金等の経済的負担軽減を行い、また、産後ケアを引き続き実施する。	27,406 53,790

1	(2)	理想とする子ども数と実際に持つつもりの子ども数の差 (人)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
子ども等福祉医療費助成事業費	高校卒業までの子ども（所得制限なし）と、障がいのある方（所得制限あり）、ひとり親家庭（所得制限あり）の医療費を助成する。	対象者へ制度を周知する。国・県への制度の拡充を要望する。	544,564 533,930
ファミリーサポートセンター事業費	子どもを預けたい方と、預かりの手伝いをしたい方との相互援助活動に関する連絡、調整等を行う。	援助会員の確保のため、託児利用しやすい安全な環境づくりを行う。	5,864 6,045
子ども・子育て支援事業費	子どもや子育て世帯への支援給付や事業等を総合的かつ計画的に進め、安心して子育てができるよう支援を行う。	子ども・子育て支援事業計画、子ども・若者計画、子どもの貧困対策計画等を一体化したこども計画を策定し、子育て支援事業を推進する。	99,294 53,801
子育て支援センター事業費	地域の子育て支援機能の充実と、子育ての不安感の緩和のため、子育て親子の交流の場を提供する。	親子の交流と相談の場を提供することにより、地域の子育て支援機能の充実、子育ての不安感の緩和を図り、子どもの健やかな育ちを支援する。	15,331 17,429

1	(3)	こども園保護者評価の「園経営及び教育・保育」について「とてもそう思う」の割合 (%)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
こども園教育・保育推進事業費	保護者の多様なライフスタイルに対応するとともに、市内全域で共通の教育保育目標を掲げて、教育・保育環境を充実させる。また、保育教諭を確保するため、保育教諭修学資金貸付事業を行う。	園業務でのICTの活用を拡大し、リモート園ライブ事業では、保育教諭が実技講習を受ける環境を整える。こども園の教育・保育と小学校の教育の理解を深める研修を行う。未満児の受け入れ枠の拡大、保育教諭等の確保を行う。	1,120,123 1,195,694
こども園発達障がい児等支援事業費	発達障がいや特別な配慮が必要な園児に対し、自立と社会参加に必要な力を培うため、適切な指導、必要な支援を行う。	関係機関との情報を共有し、個に応じた支援体制を充実させる。保護者面談を行い、対象児の実態と保護者の思いを把握し、発育に応じた支援を行う。	66,399 92,190

2	放課後児童クラブ待機児童数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
放課後児童対策事業費	就労等により保護者が不在となる小学生に対し、放課後児童クラブサービスを提供するための支援を行う。	子どもたちが安心安全に過ごせるよう、支援員の確保に努め、安定したクラブ運営を行うための支援を行う。	189,498
			217,674

3	学習支援講座「恵那地域未来塾」の開設講座数（講座）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
特色ある教育推進事業費	特色ある教育を推進するため、外国語指導補助を導入し、小中学校の英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動の充実・活性化の支援を行う。	もっと学習したい生徒への学習機会の確保、支援を行う。講座開設においては、学校運営協議会による主体的運営となる取り組みを促進する。	47,269
			51,078

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
こども発達センター事業費	児童福祉法に基づく「障害児通所支援事業施設」の運営及び維持管理の支援をします。	・こども発達センター（にじの家・おひさま）の運営	10,382 9,806
児童家庭支援事業費	子ども家庭支援員を配置し、育児不安等、身近な子育て相談や母子・父子家庭の自立援助に応じるなど、児童家庭を支援します。	・子ども家庭支援員の配置 ・自立支援教育訓練給付金事業 ・高等職業訓練促進給付金事業	18,001 19,930
障がい児通所支援給付費	児童福祉法による障がい児通所給付、障がい児相談支援給付を実施します。	・児童発達支援給付 ・放課後等デイサービス給付 ・障がい児相談支援給付	206,457 207,190
教育・保育施設支援事業費	子ども・子育て支援制度に基づく私立保育園2園、小規模保育事業所1園対して、委託費及び小規模保育事業所の運営費の一部を助成します。	・私立保育園への保育業務委託 ・小規模保育事業所の運営助成	211,666 210,980
私立幼稚園支援経費	幼児教育・保育の無償化に伴う子育てのための施設等利用給付を実施します	・私立幼稚園利用者への施設等利用給付事業	45,433 50,850
地域福祉推進経費（安心暮らし）	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	60,757 69,210
歯科保健推進事業（健康）	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・歯科保健事業の実施 ・休日在宅歯科当番事業 ・口腔保健協議会事業	3,755 4,235
保健センター一般経費（健康）	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・保健センター事業の運営	104,631 151,740
予防接種事業（健康）	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・定期個別、集団予防接種事業 ・中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・定期予防接種費用の償還払い	111,443 142,578
教育発達相談支援事業（学びの継続）	特別支援教育体制の推進、不登校児童生徒に対する教育相談の充実、発達障がいに係る関係機関との連携による相談、支援の充実を図ります。	・専門相談員の配置 ・教育・発達相談センターあおば運営事業 ・適応指導教室運営事業	44,909 64,245
小学校教育振興（学びの継続）	学力向上、少人数教育推進、理科教育施設整備、特色ある学校づくりなどの事業を実施します。ICT教育では、学年や教材に応じた指導内容の充実を図ります。	・ICT関連機器の維持メンテナンス ・オンライン教育環境の充実 ・学習支援員の配置	124,079 219,960
中学校教育振興（学びの継続）	学力向上、少人数教育推進、学習支援員の配置、理科教育施設整備、特色ある学校づくりなどの事業を実施します。ICT教育では、学年や教材に応じた指導内容の充実を図ります。	・ICT関連機器の維持メンテナンス ・オンライン教育環境の充実 ・学習支援員の配置	79,489 99,120

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	2 安心して働ける		
目指す方向	市内の魅力ある雇用の場に、若年者をはじめとした人材が就職しやすくなる支援を行なうとともに、仕事と生活の調和が配慮され、安心して働くことができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合（％）	31.1	35.0	結果	29.82	36.54	26.74			E
				達成率	0.00%	100.00%	0.00%			
1 (2)	市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合（％）	44.2	41.4	結果	41.50	39.03	38.80			S
				達成率	96.43%	100.00%	100.00%			
2	就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数（人）	198.0	264.0	結果	201	203	201			E
				達成率	4.55%	7.58%	4.55%			
3	ワークライフバランス推進企業数（社）	85.0	120.0	結果	69	80	75			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合」 ・就職希望者数が減少傾向であることなどから、基準値を下回った。 ・市内高校の校内での企業説明会や企業見学会の開催を支援し、市内定着を図るとともに、大学生対象の有給インターンシップや中学生対象の職業体験などを行い市内就職を推進する。 「1.（2）市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合」 ・目標値を達成したが、転出理由の中では、「職業上の理由」の割合が多い状況が続いている。 ・新たな働く場の確保など、誰もが恵那市に住み続けながら働けるような取り組みが必要。 「2. 就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数」 ・コロナの影響もあり、ほぼ横ばい。 ・R5からは、コロナの 5 類移行により、事業所の制限も緩和した。引き続き、安心して利用できるサービスの支援を行う。 「3. ワークライフバランス推進企業数」 ・登録事業所数はほぼ横ばい。基準値を下回っている。 ・県への働きかけと、企業説明会などでの優先参加など、登録のメリットを出すことで登録事業所の増加を図る。

1	(1)	新規高卒者のハローワーク恵那管内事業所への就職者数割合（％）		R5決算
事業名		事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
労働対策事業費		魅力ある雇用の場の創出、働きやすい職場づくり、就労環境の充実を図る。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、起業、事業者の経営改善、事業拡大を支援する。	企業説明会、見学会の開催や、事業所 P R 動画の活用により、高校生に事業所の雰囲気や魅力を伝える。	57,727
				59,900

1	(2)	市外転出者のうち「職業上」を理由とする者の割合 (%)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出、働きやすい職場づくり、就労環境の充実を図る。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、起業、事業者の経営改善、事業拡大を支援する。	企業説明会、見学会の開催や、事業所PR動画の活用により、求職者に事業所の雰囲気や魅力を伝える。	57,727 59,900

2	就労継続支援 A 型及び B 型事業所への通所者数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
自立支援給付費	障がいのある方が自立した日常生活を営むために必要な障がい福祉サービスに係る給付などを行う。	福祉連携室や委託相談事業所等と連携し、潜在者の掘りこしや、障がい者の社会参加へと繋げる。	998,515
			936,533

3	ワークライフバランス推進企業数（社）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
労働対策事業費	魅力ある雇用の場の創出、働きやすい職場づくり、就労環境の充実を図る。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、起業、事業者の経営改善、事業拡大を支援する。	事業所への制度の周知の強化とともに、企業説明会などで登録企業の表示をするなど、企業のイメージアップにつなげる。	57,727
			59,900

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
地域福祉推進経費 （安心暮らし）	セーフティネットの強化のため、介護や生活困窮などの既存の取り組みを活かしつつ、社会福祉協議会等と協働で重層的支援体制整備事業の実施に向け、包括的な支援体制の構築を進めます。	・包括的相談支援の実施 ・多機関協働事業の実施 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援の実施	60,757 69,210
高齢者活躍支援事業 （安心暮らし）	高齢者が健康で生きがいをもち、社会で活躍できるよう支援を行います。	・シルバー人材センター運営支援 ・壮健クラブ活動支援	26,021 26,173
生活困窮者自立支援事業 （安心暮らし）	様々な要因によって困窮している、または、そのおそれのある方に対して、経済的自立や日常生活の自立、社会的自立のための様々な支援を早期的、包括的に行います。	・自立相談支援事業の実施 ・住居確保給付金の支給 ・就労準備支援事業の実施	37,851 43,390

施策評価シート

理念	安心	基本目標	安心して暮らす
基本施策	3 安心して日々を暮らせる		
目指す方向	安心して日々の暮らしを送ることができ、誰もが活躍できる社会を目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	介護保険認定率（％）	17.0	18.6% 以下	結果	17.60	17.40	17.60			S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%			
2	障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数（人）	148.0	430.0	結果	186	352	546			S
				達成率	13.48%	72.34%	100.00%			
3	福祉総合相談窓口の連携強化（件）	130.0	180.0	結果	134	130	116			E
				達成率	8.00%	0.00%	0.00%			
4 (1)	個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）（本）	2.0	14.0	結果	7	8	9			C
				達成率	41.67%	50.00%	58.33%			
4 (2)	重要給水施設管路の耐震化率（％）	44.5	57.3	結果	47.00	48.40	51.30			C
				達成率	19.53%	30.47%	53.13%			
4 (3)	污水处理施設の耐震化率（％）	90.0	100.0	結果	90.00	90.00	90.00			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
5	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）	2.0	1.7	結果	1.94	1.78→1.84	1.79			B
				達成率	20.00%	73.33%→53.33%	70.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 介護保険認定率」 - 総合的な相談体制の推進や介護予防事業などの実施により、認定率の上昇を抑えた。 「2. 障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数」 - 盲導犬協会による講習や車いす陸上の体験など、新しい分野で理解の促進に取り組んだ。 「3. 福祉総合相談窓口の連携強化」 - 総合相談窓口の設置の周知や「断らない窓口」による積極的な相談の受け入れにより、分野を超えた包括的な相談支援を行ったが、目標水準には達していない。 - 本年度より重層的支援体制整備事業が本格始動するため関係機関との連携を密に図る。 「4. (1) 個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）」 - R5年度に実施予定だった2橋のうち1橋がR6へ繰り越したため未達成となった。 - 引き続き計画的に実施する。 「4. (2) 重要給水施設管路の耐震化率」 - 目標水準には届いていない。補助金などの財源を確保し、計画的に実施していく。 「4. (3) 污水处理施設の耐震化率」 - 恵那市浄化センターを稼働しながらの工事となるため、5カ年計画。R7には、達成する見込み。 「5. 1世帯1日当たりのごみ排出量」 - 地域資源回収拠点の周知やフードバンクの取り組みなどにより、目標水準を達成した。 - コロナの5類移行により、家にいる時間が減ったことで、家庭ゴミが減少したことも要因。

1	介護保険認定率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
高齢者活躍支援事業費	高齢者が健康で生きがいを持ち、社会で活躍するための支援を行う。	高齢者の社会参加の機会を増やすため、シルバー人材センターや壮健クラブの活動を支援する。	26,021 26,173
認知症予防事業費	回想法を用いて脳を活性化させることにより、介護予防、認知症予防、健康増進を図る。	認知症予防を促進するため、回想法センター等で開催する各種事業への参加者の増加を目指す。	3,865 4,136

2	障がい者理解教育推進校として障がいについての理解促進に取り組む学校の児童・生徒数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
障がい者地域生活支援事業費	障がい者理解教育の充実、人権意識の向上のため、推進指定校へ支援を行う。	障がい者理解推進校の対象を拡大するとともに、身近な障がい者との交流の場の機会を増やす。	92,996 87,664

3	福祉総合相談窓口の連携強化（件）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地域福祉推進経費	複雑化・複合化した支援ニーズに対し、包括的な支援体制による「属性を問わない相談支援」、「多様な社会参加支援」、「地域づくり」の3つの支援を一体的に行う。	包括的相談支援で受け止めた複雑化・複合化した事例を多機関協働事業につなぎ、各支援機関が円滑な連携のもと支援を行う。	60,757 69,210
高齢者等生活支援事業費	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送るための支援を行う。また、高齢者の長寿を祝い、市民の高齢者を敬愛する心を育てる。	高齢者生活支援事業委託業者との連携によりサービス利用者の情報を収集し、支援が必要な高齢者を福祉総合相談につなげる。	13,037 18,366
生活困窮者自立支援事業費	生活困窮者や生活保護受給者に対し、専門の相談員が就労支援等の自立支援を行う。	受託先である社会福祉協議会と福祉総合相談の連携体制を強化し、支援を行う。	37,851 43,390

4	(1)	個別施設管理計画に基づく維持・補修・更新の実施状況（橋梁）（本）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R6予算
道路維持管理事業費	市道を安全で快適に利用できるよう、維持管理や点検を実施する。	工事の早期発注と適切な工程管理を行う。	31,753 70,500	

4	(2)	重要給水施設管路の耐震化率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R6予算
水道事業	避難所等の重要給水施設への管路の耐震化整備を行い、持続可能な供給を行う。	事業実施のための財源の確保と計画的な事業実施を行う。	309,559 368,580	

4	(3)	汚水処理施設の耐震化率（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
下水道事業	災害に備え、下水道施設の耐震化等の更新整備を計画的に行う。	事業実施のための財源の確保と計画的な事業実施を行う。	237,200 137,800

5	1世帯1日当たりのごみ排出量（kg）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
環境対策経費	ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を目指すため、3Rを推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置、資源回収を行う。	雑がみの分別促進と、生ごみを資源として回収する方法を検討し、生ごみの削減を行う。ペットボトルの水平リサイクルを開始する。	57,614
			66,887

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
浄化槽設置促進事業費	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	45,099 54,148
市営住宅維持管理費	住宅に困窮する低所得者等のために住宅を供給し、適正かつ計画的な管理を実施します。	・市営住宅の維持管理	100,791 100,020
河川整備・維持管理事業	安全で安心な市民生活を守るため、普通河川や水路などを適正に維持管理します。	・河川整備事業 ・普通河川維持修繕事業 ・普通河川兼平川他5箇所河川浚渫事業	62,237 57,540
駐車場管理運営経費	市営駐車場及び自転車駐車場を運営するため維持管理を実施します。	・恵那駅西駐車場改修 ・恵那駅西駐車場・武並駅前自転車駐車場維持管理 ・岩村、山岡、花白駅前自転車駐車場維持管理	11,795 12,640
山岡健康増進センター管理運営経費（健康）	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・施設の維持管理運営 ・恵那市健康プラザ大規模改修工事（外壁等、電気設備）	49,150 30,910
ごみ減量化対策事業（潤うまち）	2050年二酸化炭素排出実質ゼロを目指し、資源回収の奨励を行うとともに地域常設資源回収拠点を増やすことで、環境負荷の低減に向けたごみ減量化と循環型社会の形成を図ります。	・地域常設資源回収拠点の設置 ・資源ごみの市内循環 ・資源集団回収活動補助、環境美化活動補助 ・ふれあいエコプラザを活用した3Rの推進	25,035 15,418
道路整備事業（リニア）	幹線道路などの主要市道の整備を行います。	・瑞浪恵那交差市道整備 ・榎ヶ根折坂線他1路線道路整備 ・飯地中野方線道路改良事業	435,590 440,380

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	4 健康な体を維持できる		
目指す方向	病院や診療所との連携など、地域の医療体制を充実するとともに、急病やけがなどから命を救うことができる救急体制の充実を目指します。一人ひとりが健康についての意識を高めて、できるだけ元気に人生を全うすることができるよう、地域と連携して健康寿命の延伸を推進します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（％）	17.7	18.0	結果	14.60	17.20	16.70			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2	バイスタンダーCPR実施率（％）	40.0	43.0	結果	52.20	46.20	47.00			S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%			
3 (1)	高血圧の改善（中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合）（％）	男性 8.9% 女性 5.8%	男性 5.7% 女性 4.3%	結果	男性 7.8 女性 5.7	男性 9.0 女性 7.9	男性 7.2 女性 6.9			E
				達成率	男性 34.38% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 53.13% 女性 0.00%			
3 (2)	糖尿病の改善（ヘモグロビンA1c6.5%以上の治療割合）（％）	男性 64.5% 女性 60.0%	男性 75.0% 女性 75.0%	結果	男性 66.0 女性 64.4	男性 61.0 女性 50.4	男性 58.0 女性 56.4			E
				達成率	男性 14.29% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%	男性 0.00% 女性 0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合」 ・目標水準に達しなかった。 ・公立病院・診療所の持続可能な医療提供体制の確保のため支援を行った。 ・R5年度に策定した、持続可能な医療提供体制を提供するための「恵那市地域医療ビジョン」を具現化し、改善を目指したい。 「2. バイスタンダーCPR実施率」 ・通信指令員教育により口頭指導率が上がり、バイスタンダーCPR実施率向上につながった。 ・救命講習では、2,000人以上の受講があり、応急手当の重要性を伝えることができた。 ・今後は工場や大型小売店での講習の実施に向けPRを行う。 「3. (1) 高血圧の改善」 ・R4と比べると改善傾向だが、目標値を達成できなかった。 ・改善に向け、特定検診等での個別支援や、高血圧に係る保健事業を実施する。 「3. (2) 糖尿病の改善」 ・目標を達成しなかった。 ・未治療者・治療中断者への介入を引き続き行い、治療の重要性と生活習慣の見直しを指導する。

1	医療環境が「やや良い」以上と感じている市民の割合（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
病院事業費	病院事業会計（市立恵那病院・国民健康保険上矢作病院）の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。	公立病院での救急医療や周産期医療の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	858,086
			887,041
地域医療確保対策事業費	休日・夜間の救急医療確保のため、救急医療機関の案内や診療所等と病院の運営費を負担する。また、医師・看護師確保のため、奨学資金等の貸付を行う。医療を持続的に提供するためのビジョンを策定する。医療機関等の原油価格・物価高騰等による影響緩和のための支援を行う。	休日・夜間の救急医療確保のため、診療所等の運営費を負担する。医療従事者確保のため、奨学金等の貸付事業を広報等で周知する。恵那市地域医療ビジョン策定委員会を設置する。医療機関等へ原油価格・物価高騰等による影響緩和のための支援を実施した。	87,117
			78,405
診療所事業費	診療所（三郷・飯地・岩村・山岡・串原・上矢作歯科診療所）の経営の健全化を促進し、経営基盤を強化する。	国保診療所の持続可能な地域医療提供体制の確保が必要であり経営の健全化を促進するため負担する。	222,288
			290,338

2	バイスタンダーCPR実施率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
応急手当普及啓発事業費	市民の救命率向上を目指し、災害現場での傷病者の救護を担う応急手当有資格者を育成する。	救命講習受講者数年間2,000名以上、新規有資格者数250名以上 通信指令員口頭指導率60％以上、バイスタンダーCPR50％以上を目指す。	23,313 945

3	(1)	高血圧の改善（中等症高血圧160／100mmHg以上の者の割合）（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
健康まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民が健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりを進めるための各種事業を行う。	健康ポイント事業、減塩チャレンジを高齢者の集いの場などで周知する。減塩レシピや野菜レシピの募集・普及。健康フェスタの開催。健康まちづくり計画の策定。	8,604 10,289
保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行う。	高値血圧の方へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。中等症高血圧の改善と予防を図る。	1,637 1,741

3	(2)	糖尿病の改善（ヘモグロビンA1c6.5％以上の治療割合）（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
健康まちづくり事業費	健康寿命の延伸を目指し、市民が健康に関心を持ち、正しい生活習慣づくりを進めるための各種事業を行う。	健康ポイント事業、減塩チャレンジを高齢者の集いの場などで周知する。減塩レシピや野菜レシピの募集・普及。健康フェスタの開催。健康まちづくり計画の策定。	8,604 10,289
保健推進事業費	生活習慣病を予防するため、特定健康診査等事業と連携し、若年層からの保健指導や重症化のおそれのある方への個別指導等を行う。	ヘモグロビンA1c6.5％以上の方へ個別支援を行い、未治療者・治療中断者は医療機関受診に繋げる。ブルーライトアップ事業（糖尿病啓発活動）を行う。	1,637 1,741

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
歯科保健推進事業費	歯科・口腔保健に関する知識を普及し歯科保健の推進を図ります。	・ 歯科保健事業の実施 ・ 休日在宅歯科当番事業 ・ 口腔保健協議会事業	3,755 4,235
がん検診事業費	がん予防のための正しい知識の普及や早期発見・早期治療のための各種がん検診を行います。	・ がん検診事業の実施 ・ がんの知識の普及活動 ・ がん検診精度管理の向上	29,679 32,850
山岡健康増進センター管理運営経費	山岡健康増進センター運営のため、維持管理を行います。	・ 施設の維持管理運営 ・ 恵那市健康プラザ大規模改修工事（外壁等、電気設備）	49,150 30,910
保健センター一般経費	保健センターの管理運営及び感染症予防を実施します。	・ 保健センター事業の運営	104,631 151,740
予防接種事業費	予防接種法による各種予防接種を実施します。	・ 定期個別、集団予防接種事業 ・ 中学生以下インフルエンザ接種費用の助成 ・ 定期予防接種費用の償還払い	111,443 142,578
救急活動経費	救急活動を安全・迅速・確実に行うための消耗品、医療器具の保守点検に加え、救急医療の高度化を目指し、救急救命士を中心とした病院実習等を実施します。	・ 救急救命士養成研修派遣 ・ 救急救命士による重篤患者に対するの処置技術習得研修 ・ 救急隊員の各種講習受講	7,356 9,338
救急施設整備事業費	市民の救命率向上に寄与するため、高度救命資機材の整備を計画的に実施するとともに、消防力を最大限に活用します。	・ 救急車内感染症対策用隔離壁整備	8,695 5,982

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	5 犯罪や事故から身を守る		
目指す方向	防犯・交通安全の意識を高め、関係機関と地域が一体となって、防犯・交通安全の環境の充実を目指します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）（件）	4.4	3.8	結果	2.00	3.20	2.80			S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%			
2 (1)	スクールゾーン（小学校を中心とした半径約500メートルの範囲）内通学路での安全対策実施率（市道）（%）	33.9	100.0	結果	67.90	83.00	100.00			S
				達成率	51.44%	74.28%	100.00%			
2 (2)	人身交通事故発生件数（件）	72.0	42.0	結果	63	64	56			C
				達成率	30.00%	26.67%	53.33%			

総合評価	評価の内容
C	「1. 犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）」 ・ R4から0.4ポイント改善し、目標を達成した。引き続き、恵那警察署と協調して啓発を進め、まちづくり活動の中での防犯活動をしっかり行っていく。 「2. (1) スクールゾーン内通学路での安全対策実施率」 ・ 財源の関係で計画の前倒しを行い、安全対策実施率が100%となり、R5に目標を達成した。今後はエリアの拡大等を検討し、さらなる安全対策を実施していく。 「2. (2) 人身交通事故発生件数」 ・ R4からは改善したものの、目標水準には達していない。引き続き市民総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導、交通安全教室、告知放送などによる啓発を図る。高齢者の事故が多いため対策を検討していく。

1	犯罪率（人口1,000人当たりの刑法犯認知件数）（件）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点
防犯まちづくり事業費	市民の安全確保と防犯活動の効率化を図るため、地域防犯組織の相互連携強化と活動支援、恵那地区防犯協会活動助成などを行う。	3,352
		4,060

2	(1)	スクールゾーン（小学校を中心とした半径約500メートルの範囲）内通学路での安全対策実施率（市道）（%）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
交通安全対策施設整備事業費	交通安全施設（道路区画線、カーブミラー、ガードレールなど）の設置・修繕を行う。	整備計画個所の整備が完了した。引き続き通学路の安全性の向上を図る。	21,913
			0

2	(2)	人身交通事故発生件数（件）		R5決算
事業名		事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
交通安全まちづくり事業費		交通指導員による交通安全教室の開催、交通安全指導や交通安全対策協議会・交通安全協会の活動への助成などを行う。	市民総ぐるみ街頭指導、職員による街頭指導、交通指導員による交通安全教室を開催するなど、継続的に啓発活動を行う。	4,904
				5,146

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）				R5決算
事業名		事業内容	主な事業	R6予算
道路維持管理事業（安心暮らし）		市道を安全で快適に利用できるよう維持管理や点検を実施します。	・道路橋梁等点検修繕事業 ・舗装修繕事業 ・みんなのみち愛護事業	495,312
				560,050
モータースポーツ推進経費（訪れたいまち）		交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・WRC開催啓発・支援 ・モータースポーツ大会等の地域イベント支援 ・2023年世界ラリー選手権日本大会の開催準備	483,309
				470,700

施策評価シート

理念	安心	基本目標	生命と財産を守る
基本施策	6 災害から生活を守る		
目指す方向	地震や風水害、土砂災害、火災などのさまざまな災害から命を守り、できるだけ被害を少なくするように地域や家庭における備えを充実します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率（％）	0.0	100.0	結果	0.00	0.00	1.50			E
				達成率	0.00%	0.00%	1.50%			
2 (1)	緊急避難場所を知っている市民の割合（％）	77.7	89.0	結果	87.70	87.40	84.60			B
				達成率	88.50%	85.84%	61.06%			
2 (2)	総合防災訓練参加者の割合（％）	47.2	49.3	結果	0.00	18.40	39.00			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率」 ・ R5は、個別避難計画策定の基礎となる避難行動要支援者名簿の作成と、情報提供に同意を得た要支援者の行動計画の作成に取り掛かった。 - 目標達成に向け、計画策定を進める。 「2. (1) 緊急避難場所を知っている市民の割合」 ・ 昨年度と比べると割合が減少したものの、目標水準を達成した。 ・ 引き続き、効果的な周知方法を検討し啓発を進めるとともに、意識の向上に務める。 「2. (2) 総合防災訓練参加者の割合」 ・ 昨年度と比べると改善したものの、目標水準を大きく下回っている。 ・ 有事の際に備え、地域防災力の向上を図るとともに、防災訓練の参加を促す。

1	災害時避難行動要支援者個別支援計画策定率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	個別避難計画の策定が進むよう、地域の会議等で説明する。地域において、避難行動要支援者名簿を活用した地域活動を行う。	5,733
			11,275

2	(1)	緊急避難場所を知っている市民の割合（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点		R6予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	広報えなやホームページを利用し、避難所の周知を行う。	5,733	11,275
			11,275	

2	(2)	総合防災訓練参集者の割合 (%)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地域防災力向上事業費	地域防災力を向上するため、備蓄資機材の充実を図る。また、自主防災組織を育成強化するため、防災資機材の整備補助を行う。	有事の際に最適な避難行動が取れるよう、地域や振興事務所と協力し、避難訓練を実施する。	5,733 11,275

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
建築物耐震促進事業費	昭和56年5月以前に建てられた旧耐震基準の木造住宅等における耐震化の推進及び啓発を実施します。	・木造住宅無料耐震診断事業 ・木造住宅耐震改修工事費補助事業 ・建築物耐震診断費補助事業 ・アスベスト含有調査等補助事業	662 13,681
急傾斜地崩壊対策事業費	斜面の崩壊による公共施設や住宅などへの被害を防止するため、急傾斜地崩壊対策を実施します。	・急傾斜地崩壊対策事業（明智町吉良見地区）	6,832 122,800
防火まちづくり推進事業費	防火・防災活動の育成強化、地域住民の火災予防普及啓発の向上を図ります。	・少年消防隊活動事業の支援 ・女性防火クラブ活動事業の支援 ・火災予防ポスター展の開催	1,478 2,210
非常備消防一般経費	消防団員の活動に必要な被服の貸与や報酬などを支給し、消防団活動を支援します。	・消防団活動服の更新 ・活動に対する出動手当の支給 ・消防団員処遇改善事業	94,297 109,350
非常備消防管理経費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫や活動用車両などを適正に管理します。	・消防団が保有する車両および消防器具庫の適正管理	10,167 12,230
非常備消防施設整備事業費	災害出動などに備えるため、消防団器具庫の改修や活動用車両、機械器具などを適正に管理します。	・中野方コミュニティ消防センター改修事業 ・姫栗コミュニティ消防センター改修、車庫建設事業 ・消防団器具庫の集約化により不要となった器具庫解体工事 ・小型動力ポンプ付積載車の更新	11,686 51,890
消防水利整備事業費	火災から大切な生命・身体・財産を守るためには、初期消火と消防活動の迅速化が求められ、消防水利の充実と初期消火資器材の整備拡充を図ります。	・消火栓放水器具の新規設置 ・老朽化した器具の更新 ・消防水利の新規設置及び修繕	9,458 27,108
常備消防施設整備事業費	消防署の施設、装備品の安全対策と災害発生時の機動力の充実強化を図ります。	・水槽付消防ポンプ自動車の更新 ・上矢作分署仮眠室改修工事 ・消防指令台機器部分更新事業	10,366 232,130
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等、地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている不適切管理空家対策を実施します。	・危険空家解体撤去支援事業	2,486 9,759

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	7 豊かな自然を守り、活かす		
目指す方向	豊かな自然との調和を目指し、森林、里山、河川などの自然環境を長期的な視野で保全するとともに、誰もが親しめる場としての活用を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	市内民有林間伐等整備面積 (ha)	593	5,400	結果	1,791	2,385	3,058			C
				達成率	24.92%	37.28%	51.28%			
1 (2)	協定農用地面積 (ha)	1,328	1,401	結果	1,323	1,318	1,323			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
1 (3)	耕作放棄地解消面積 (ha)	5	73	結果	12.3	24.8	24.8			D
				達成率	10.74%	29.12%	29.12%			
2	都市農村交流人口 (人)	2,385	17,300	結果	4,275	6,134	8,081			D
				達成率	12.67%	25.14%	38.19%			

総合評価	評価の内容
E	「1. (1) 市内民有林間伐等整備面積」 ・ R5は、673haの整備を実施したが、目標水準には達しなかった。 ・ 作業道が整備されていないなど、森林経営に適さない箇所の森林整備の促進と、境界未確定の森林の境界確定を合わせて実施していく必要がある。 「1. (2) 協定農用地面積」 ・ R4から5ha増加したが、目標水準には達していない。 ・ 協定組織構成員の高齢化等により協働活動ができず、組織継続が課題となる団体が複数みられるため、担い手の確保対策など対応を行う必要がある。 「1. (3) 耕作放棄地解消面積」 ・ R5は新たな耕作放棄地の解消ができず、昨年度と同数値となった。 ・ スマート農業に適した農地改良事業を実施し、受け手が引き受けやすい環境の整備が必要。 ・ 地域を担う営農組織の働き手が不足しているため、雇用による労働力の確保が必要。 「2. 都市農村交流人口」 ・ コロナの5類移行により、交流人口は増加に転じているが、目標水準には達していない。 ・ 事業者支援を行うとともに、市外へのPRと新たな農業体験、食を活用した交流を検討する。

1	(1)	市内民有林間伐等整備面積 (ha)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
森林保全促進事業費	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進める。	森林経営管理制度を活用した間伐促進を行う。	188,256 269,718

1	(2)	協定農用地面積 (ha)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援する。	構成員確保（組織統合）と財源となる交付金手続き事務の支援、指導を継続して行い、組織の継続を図る。また、協定のない地域についても積極的な参加を促す。	354,460 361,672

1	(3)	耕作放棄地解消面積 (ha)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
農地保全促進事業費	農地・農業の多面的機能の維持・発揮のため、地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援する。また、農地中間管理事業による農地の集積、補助金による耕作放棄地解消の推進を図る。	構成員確保（組織統合）と財源となる交付金手続き事務の支援、指導を継続して行い、組織の継続を図る。	354,460 361,672
農産物振興事業費	農業経営者の育成や営農組織の規模拡大を目的としたセミナーの開催、ジバスクラム恵那への助成、水田フル活用推進事業の実施などを行う。	多様な新規就農者の確保、管理者が不在となる農地を管理できる担い手の育成と規模拡大支援、スマート農業の推進	18,346 18,302

2	都市農村交流人口（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
都市農村交流事業費	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動を推進する。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指す。	交流人口は増加傾向である。事業者を支援するとともに、市外へPR及び新たな農業体験を検討する。	598
			598

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
浄化槽設置促進事業費（安心暮らし）	下水道・農業集落排水事業区域外の水洗化による生活環境の改善並びに公共用水域の水質向上を図るため、浄化槽設置補助を実施します。	・合併処理浄化槽設置補助 ・単独処理浄化槽から合併処理浄化槽への転換費用補助	45,099 54,148
担い手育成事業費（産業）	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と新たな担い手の育成を促進します。	・農業生産組織、認定農業者等への支援 ・新規就農者育成総合対策支援事業 ・営農組織の強化、法人化への支援 ・農地中間管理事業	50,628 53,942
林業基盤維持管理事業費（自然）	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	24,966 27,648
林業基盤整備事業費（自然）	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	42,671 55,412
地域材利用促進事業費（潤うまち）	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・林地残材搬出事業補助金	1,801 3,192

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	8 独自の歴史・文化を守り、活かす		
目指す方向	伝統芸能、祭り、歴史的な街並みなどの独自の歴史・文化を伝える文化財を保全・継承しつつ、まちづくりに活かし、郷土へ誇りと愛着を醸成します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数（人）	4,721	5,000	結果	859	3,222	3,332			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2	中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（人）	78,801	96,000	結果	19,509	29,323	29,330			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数」 ・昨年度からわずかに増加したが、目標水準を達成しなかった。 ・R5は、コロナの制限なく実施できたが、来場者・参加者数は、コロナ前の水準まで戻っていない。 ・文化活動の裾野拡大のための事業を集客に結びつけるため、実行委員会などで仕掛けを協議する。 「2. 中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数」 ・目標水準に対し大きな乖離がある。 ・中山道広重美術館では、こども版画コンクールなど、版画が地域に根付くような取り組みを行っている。市民の版画への関心を高め、インバウンド対応などにより来館者を増加させる。 ・岩村歴史資料館では、伝建地区や近隣の山城の魅力をPRするとともに、企画展などの工夫により、来館者増加を目指す。また岩村地域全体での教育観光のPRを行う。 ・ひしや資料館では、中山道を訪れる観光客に対し、美術館や行在所などとあわせ、大井宿の見所として、来館していただけるよう取り組む。

1	文化振興会が開催する伝統芸能大会・文化祭の参加者数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
伝統芸能保存伝承事業費	市内各地で地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの保存伝承に取り組む団体が一堂に会し、演目を披露する。	お目見えだんまり以外の演目での集客強化について、実行委員会などで協議する。	2,584 2,720
文化芸術振興事業費	芸術文化の振興、伝統文化の保存継承など、市民文化の向上に寄与する活動を進める。（公益財団法人恵那市文化振興会に業務委託）	文化活動の裾野拡大のための事業を集客に結びつけるため、実行委員会などで協議し、工夫する。	3,161 3,925

2	中山道広重美術館・岩村歴史資料館・ひしや資料館の入館者数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
文化財の調査・保存・活用事業費	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し、文化財等の保存伝承と活用を図る。	大井宿内の案内看板の修繕、英語表記の追加を契機に、岩村歴史資料館やひし屋資料館の入場者増加にも繋がるよう、PRを行う。	58,129
			106,515
美術館管理運営経費	中山道広重美術館の管理運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介する。	企画展等の情報を広報やHPでさらに周知する。	61,983
			49,940

施策評価シート

理念	快適	基本目標	まちの魅力を高める
基本施策	9 美しく使いやすいまちをつくる		
目指す方向	魅力的なまち並み・景観の形成を進めるとともに、快適に暮らすことができる計画的な土地利用を進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	特定空家解消率（％）	50.0	92.3	結果	71.40	64.30	68.80			C
				達成率	50.59%	33.81%	44.44%			
2	都市計画道路整備率（％）	49.0	52.0	結果	49.10	49.10	49.10			E
				達成率	3.33%	3.33%	3.33%			
3	地籍調査実施率（％）	41.8	43.6	結果	45.10	45.30	45.30			S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 特定空家解消率」 ・ R5は、特定空家が新たに4件認定され、合計32件となった。 - うち22件（R5は4件）を解消したが、目標水準を達成しなかった。 ・ 制度の周知と、空家の活用について検討を進める。 「2. 都市計画道路整備率」 ・ R5は新たな都市計画道路の整備の実施はなかった。 ・ リニアまちづくり基盤整備計画に基づき関係機関と協議を進め計画的に整備を進める。 「3. 地籍調査実施率」 ・ R5は、新たな登記完了面積はなく、昨年度と同様の数値になるが、登記申請中の地区があり、確実に進捗している。引き続き、新規2地区を基本に進捗を図る。

1	特定空家解消率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
空家解消対策事業費	保安、衛生、景観等地域住民の生活環境に深刻な影響を及ぼしている特定空家の解体費に対して補助を行う。	空き家を適正に管理するよう周知啓発を行いつつ、空き家バンクとも連携し良質な空家を活用し、特定空家を増加させないよう努める。	2,452
			3,900

2	都市計画道路整備率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
都市計画推進事業費	都市計画道路の整備を推進する。	事業の着実な進捗を図るため、関係機関や関係者、地権者との協議を密に行い、課題事項を着実に解決していく。	5,574
			56,232

3	地籍調査実施率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地籍調査事業費	土地に関わる行政活動や経済活動を円滑にするため、地籍調査を行う。	さらなる進捗を図るため、2 項委託等の手法を検討する。	145,371
			158,530

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	10 行きたいところへ行ける		
目指す方向	市民や来訪者が行きたいところに行くことができるように、各種の移動手段について総合的な利便性の向上を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	公共交通機関の年間利用者数（人）	761,490	800,000	結果	479,099	454,695	453,339			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 公共交通機関の年間利用者数」 ・ 明知鉄道の利用者数は、昨年度から増加傾向だが、目標水準には達していない。 ・ コミュニティバスの利用者数は、R5.4に大幅な路線再編を実施したため、昨年度との比較が難しい。 ・ 減少した原因は、通学手段をコミュニティバスからスクールバスに変更した地区があるためと考えられるが、現在の利用者数は、昨年度同月より増加傾向。今後も、利用促進による取組みを継続する。

1	公共交通機関の年間利用者数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
基幹交通対策事業費	持続可能な地域公共交通の実現に向けて、地域公共交通ネットワークを維持しつつ、効率的かつ利便性の高いサービスを提供する。	・ 地域公共交通ネットワークの形成 ・ 公共交通の利用促進 ・ 交通コンシェルジュ事業	320,869 3,332,850
地域交通網対策事業費	過疎地域など公共交通サービスが充分に対応できないエリアに対し、地域住民主体による地域移送サービスの取組みを支援する。	・ 地域公共交通ネットワークの形成 ・ 公共交通の利用促進 ・ 交通コンシェルジュ事業	4,723 5,474
遠距離通学等対策事業費	遠距離通学をしている児童・生徒が安心・安全に通学するための支援を行う。	・ 公共交通の利用促進	82,101 75,957

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
高齢者等生活支援事業費（安心暮らし）	一人暮らしの高齢者や高齢者のみの世帯が安心した生活を送ることができるよう支援します。また、認知症などで判断能力が低下した方の権利擁護を支援します。	・ 高齢者生活等支援事業 ・ 認知症高齢者あんしん見守り登録制度事業	13,037 18,366
高等教育振興事業費（学びの継続）	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・ 6次産業学習事業 ・ 特色ある学校づくり（ドローン） ・ 通学費支援事業	4,143 4,920

施策評価シート

理念	快適	基本目標	便利に暮らす
基本施策	11 モノや情報が容易に得られる		
目指す方向	市内のどこに住んでいても、生活必需品の購入や必要な情報の確保に困ることがないような環境整備を進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	日用品の買い物に不便を感じた市民の割合（％）	8.1	7.6	結果	19.20	18.90	21.30			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2	市民へのICTサービス提供数（件）	0.0	15.0	結果	5	12	13			A
				達成率	33.33%	80.00%	86.67%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 日用品の買い物に不便を感じた市民の割合」 ・昨年度と比べて、29歳以下、50～69歳の回答者において、不便を感じている方が増加した。 ・若年層では魅力ある店舗の不足、高齢者では運転ができないことなどが原因だと推測される。 ・まちなか巡回バスなどの交通政策や、ICTを活用した買い物支援など総合的に考える必要がある。 「2. 市民へのICTサービス提供数」 ・スマートスピーカーを活用した地域課題の解決と地域コミュニティの維持形成事業を実施し、目標値を達成した。 ・第2期ICT活用推進計画に基づき、引き続きICTを活用した地域課題の解決を図る。

1	日用品の買い物に不便を感じた市民の割合（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
山村振興地域等活性化事業費	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行う。	利用者の声を事業に反映し、ルートやステーションを見直すなど、事業者と連携して取り組み、誰もが利用しやすい移動サービスを整備する。	123,087
			15,057

2	市民へのICTサービス提供数（件）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地域情報運営経費	公共施設をつなぐ行政通信網や情報通信設備等の維持管理と共に、利便性の高い市民サービスの提供を行う。	第2期ICT活用推進計画を基に、市民サービスの向上につながるICTを活用したサービスを提供していく。	82,145
			65,295

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	12 誰もが学び続けられる		
目指す方向	学校教育や読者などをきっかけにして学ぶ習慣を身につけ、生涯を通して学び続けられる環境づくりを進めます。家庭・学校・地域など社会全体で、思いやりやマナー、郷土への誇りや愛着、社会参画意識など、社会性や協調性のある豊かな心を育てることができる環境づくりを進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）」の全国平均との差（％）	7.4	8.0	結果	5.30	1.80	4.30			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
1 (2)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）」の全国平均との差（％）	4.6	5.0	結果	0.20	7.10	1.00			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	0.0	40.0	結果	9	11	12			D
				達成率	22.50%	27.50%	30.00%			
3 (1)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差（％）	-4.5	全国と同水準	結果	-0.40	-3.40	0.40			S
				達成率	0.00%	0.00%	100.00%			
3 (2)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差（％）	8.4	10.0	結果	6.20	3.90	-0.80			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）の全国平均との差」 「1.（2）家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）の全国平均との差」 ・全国平均を上回ったが、基準値は下回った。 ・新たに導入した学習アプリを活用し、家庭学習の習慣付けと学習意欲の向上につなげる。 「2. 学んで生かす人」 ・昨年度から1人増加したものの、目標水準を達成しなかった。 ・講座等を通じて「習得した知識等を地域や社会に還元したい」という意欲を持たせ、活動へとつなげる誘導が必要。生涯学習とまちづくりを一体的に考えていく。 「3.（1）地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）の全国平均との差」 ・全国平均と同程度となり、目標値を達成した。 ・コミュニティスクールと地域学校協働活動との連携による学校と地域でつくる学びを推進する。 「3.（2）地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）の全国平均との差」 ・全国平均を下回り、目標水準を達成しなかった。 ・コミュニティスクールと地域学校協働活動との連携による学校と地域でつくる学びを推進する。

1	(1)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（小6）」の全国平均との差（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報提供を行う。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。	28,915 38,070
小学校教育振興費	学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを行う。ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図る。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。	126,499 150,950

1	(2)	「家で、自分で計画を立てて勉強をしている（中3）」の全国平均との差（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
学校教育研究事業費	学校教育の資質向上のため、調査、研究、指導及び情報提供を行う。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。	28,915 38,070
中学校教育振興費	学力向上事業、理科教育施設整備事業、特色ある学校づくり事業などを行う。ICT教育では、発達の段階や教材に応じた指導内容の充実を図る。	家庭学習のさらなる充実のため、新たな学習アプリを導入し、自主学習に活用することで、学習習慣を身に付けさせ、学習意欲の向上につなげる。	77,552 93,310

2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
中央公民館講座運営 事業費	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供する。認定生涯学習活動団体を育成する。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。	3,412
			5,092
コミュニティセン ター講座運営事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進する。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組む。	地域の市民三学地域委員会を支援し、学習成果の地域還元や人材育成につなげる。地域学校協働活動を推進するため、活動の浸透を図り、地域住民の参画者の増加につなげる。	66,827
			81,000
三学のまち推進事業 費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。	35,869
			11,571

3	(1)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（小6）」の全国平均との差（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
特色ある教育推進事業費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。	47,269 51,078

3	(2)	「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある（中3）」の全国平均との差（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
特色ある教育推進事業費	外国語指導補助を導入し、英語教育、国際理解教育を行う。また、学校の教育諸活動を充実・活性化させるための支援を行う。	学校での郷土に学ぶ活動、体験を通じて、ふるさとを愛し、誇りに思う心を育む。社会との関わりを深め、主体的に行動できる豊かな心を育てる。	47,269 51,078

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
高等教育振興事業費	地域に定住し、地域の活力となる人材を育成するため、高校と地域、企業等との緊密な連携を図り、魅力のある高校づくりを支援します。	・ 6次産業学習事業 ・ 特色ある学校づくり（ドローン） ・ 通学費支援事業	4,143 4,920
教育発達相談支援事業費	教育・発達支援センターを核とした、学校生活になじめない児童生徒への支援体制を構築し、多様な教育相談や居場所づくり、社会的自立を目指すための教育支援の充実を図ります。学校では相談員を配置し、教育相談を実施します。	・ 専門相談員の配置 ・ 教育・発達相談センターあおば運営事業 ・ 適応指導教室運営事業	44,909 64,245
図書購入事業費	乳幼児から高齢者にいたるすべての市民に、自主的な学習、調査研究、趣味娯楽など、生涯学習の基盤として必要な資料及び情報を提供します。	・ 図書資料の購入 ・ 新聞雑誌の購入	12,511 12,627
読書習慣づくり事業費	こどもの読書活動推進に向け、乳幼児期から小学校入学まで、成長段階に合わせて事業を推進します。	・ ブックスタート用絵本の購入 ・ 子どもの読書啓発用配付物の印刷	400 316
読書環境推進事業費	中央図書館を中核として、市民の読書活動を推進します。	・ 読書活動支援組織委託事業 ・ 地域読書活動推進組織補助事業	1,605 1,940
人権尊重教育事業費	一人ひとりが人権尊重を理解し、互いに認め合い、共に支え合う共生社会のまち恵那を目指して、人権教育の推進を図ります。	・ 人権講演会の開催	297 501
青少年育成事業費	地域力を活用し、社会全体で恵那市の未来を担う青少年の健全育成を図ります。	・ 二十歳を祝う会の開催 ・ 放課後子ども教室の実施 ・ 恵那市青少年市民会議の開催	8,624 10,456
美術館管理運営経費（歴史文化）	中山道広重美術館の維持運営を行うとともに、所蔵する歌川広重の浮世絵を中心に企画展示等を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・ 美術館の管理運営 ・ 企画展、講座の開催 ・ こども版画コンクールの開催	61,983 49,940

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	13 暮らしに豊かさが感じられる		
目指す方向	芸術・文化・スポーツ、社会貢献活動、趣味・娯楽などのさまざまな活動を通じ、楽しみながら充実した人生を送る機会を増やし、暮らしに豊かさを感じられるようにします。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	スポーツ施設の利用者数（人）	360,738	363,000	結果	230,984	299,397	315,432			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	0	40	結果	9	11	12			D
(1)				達成率	22.50%	27.50%	30.00%			
2	競技人口（人）	4,200	4,200	結果	3,773	3,482	3,572			E
(2)				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. スポーツ施設の利用者数」 ・コロナの5類移行とオンライン予約の導入により、利用者数が回復したものの目標水準を達成しなかった。 ・スポーツ推進委員会議や研修を開催し、スポーツ推進に関する情報提供を行うとともに、各地区体育協会等が実施するスポーツ活動を支援し、施設利用者数とスポーツ人口の増加を図る。 「2. (1) 学んで生かす人」 ・昨年度から1人増加したものの、目標水準を達成しなかった。 ・講座等を通じて「習得した知識等を地域や社会に還元したい」という意欲を持たせ、活動へとつなげる誘導が必要である。生涯学習支援員の登録の呼びかけを行う。 「2. (2) 競技人口」 ・恵那市体育連盟の下部組織として各団体で活動をしているものの、目標水準を達成しなかった。 ・近隣大学の運動部や社会人指導者と連携し、中学生対象のスポーツ教室や、オリンピックによるかけっこ教室などを開催し、体を動かすことの習慣づけを行い競技人口の増加に繋げる。

1	スポーツ施設の利用者数（人）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
生涯スポーツ推進事業費	運動やスポーツを通じた健康づくり、子どもの健全育成を推進するため、各種スポーツ教室・イベントなどの支援を行う。	小学校では、オリンピックによるかけっこ教室を開催する。こども園では、運動プログラムを実施する。	9,993 10,994
地域スポーツ推進事業費	運動・スポーツを通じたコミュニティづくりを目指し、スポーツ推進委員、各地区体育協会等に対する活動支援を行う。	スポーツ推進委員会議や研修を開催し、スポーツ推進に関する情報提供を行う。各地区体育協会等に運営補助金を交付し、地域でのスポーツ活動を支援する。	14,397 15,690

2	(1)	学んで生かす人（生涯学習で得た知識や成果を生かして、地域や社会に還元していく人）（人）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
コミュニティセンター講座運営事業費	生涯学習の拠点として、地域のコミュニティ活動と学習機会の充実を図る。	市民講座などの恵那三学塾の参加者に対し、生涯学習支援員の登録を呼びかける。	66,827 81,000
三学のまち推進事業費	まちづくりと連携した市民三学運動を推進する。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため、地域学校協働活動に取り組む。	地域の市民三学地域委員会を支援し、学習成果の地域還元や人材育成につなげる。地域学校協働活動を推進するため、活動の浸透を図り、地域住民の参画者の増加につなげる。	35,869 11,571

2	(2)	競技人口（人）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
競技力向上推進事業費	競技スポーツへの関心を高めるとともに、トップアスリート育成を目指すため、各種スポーツ団体・大会への支援を行う。	近隣大学の運動部、社会人指導者と連携し、中学生対象のスポーツ教室を開催する。オリンピックによるかけこ教室、スケート教室の開催、全国レベルのスケート大会を誘致する。	7,690 6,928

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
文化芸術振興事業費	公益財団法人恵那市文化振興会が、芸術文化の振興並びに伝統文化の保存等、市民文化の向上に寄与する活動を進めていくため、運営に対し支援を行います。	・文化祭事業の運営 ・文化会館自主事業の実施 ・文化振興会の育成補助	23,740 37,815
伝統芸能保存伝承事業（歴史文化）	市内各地に伝わる地歌舞伎、獅子芝居、文楽、太鼓、囃子、舞などの伝統芸能を発表する大会を開催し、伝統芸能に携わる者の裾野拡大を図ります。	・伝統芸能公演会開催等の負担金 ・伝統芸能大会、公演会等開催に係る補助 ・地芝居小屋活性化のための補助	6,743 8,850
文化財の調査・保存・活用事業（歴史文化）	市内に所在する文化財や歴史資料を調査・整備し文化財等の保存伝承と活用を図ります。	・明治天皇大井行在所駐車場整備 ・岩村城登城路整備 ・史跡地内の切り株除去	58,129 10,6515
美術館管理運営経（歴史文化）	中山道広重美術館の管理運営行うとともに、所蔵する歌川広重の作品を中心に企画展を行い、浮世絵の魅力を紹介します。	・美術館の管理運営 ・企画展、講座の開催 ・こども版画コンクールの開催	61,983 49,940
中央公民館講座運営事業（学びの継続）	少年期、壮年期、老年期の各世代に応じた学習機会を提供。認定生涯学習活動団体を育成します。	・市民講座、乳幼児学級、こどもフェスタ ・中央公民館講座の実施 ・オンラインを活用した講座開催 ・三学のまち推進委員会の開催	3,412 5,092
スポーツツーリズム推進事業（訪れたいまち）	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信します。	・スケート場を活用したイベントの開催 ・日本大正村クロスカントリー大会の開催 ・恵那峡ハーフマラソン大会の開催	13,596 14,428

施策評価シート

理念	活力	基本目標	いきいきと暮らす
基本施策	14 もっと住みたいまちになる		
目指す方向	都市の持続可能性を高めるための人口の維持・回復を図るとともに、周辺地域においても魅力を高め て移住・定住を促進し、地域の維持に取り組みます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	新規住宅用地区画数（区画）	0	200	結果	21	28	44			D
				達成率	10.50%	14.00%	22.00%			
2	20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（％）	-2.63	-1.84	結果	-9.68	-10.39	-11.77			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
3	空き家バンク成約数（件）	27	33	結果	32	26	21			E
				達成率	83.33%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 新規住宅用地区画数」 ・ R5は、大井町地内に16区画の新規住宅用地が整備されたものの、目標水準を達成しなかった。 ・ リニアまちづくり基盤整備に基づき、必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。 「2. 20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合」 ・ 20～39歳の女性人口は、昨年度より123人増加しているものの、転出者数が昨年度より20人増加し、目標水準を達成しなかった。転出理由は「職業上」「住宅事情」「結婚・離婚」の順に多く、働く場の創出や住宅施策など多様な分野での取り組みが必要となる。 「3. 空き家バンク成約数」 ・ 相談件数は昨年度と概ね同数だったが、未登記などの登録上の問題等で、登録物件数が減少したことにより成約数は減少した。 ・ 固定資産税の納税通知書などにチラシなどを同封し、空き家バンク制度の周知を図り、登録物件の充実と利用者数の増加につなげる。

1	新規住宅用地区画数（区画）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
住宅施策推進事業費	良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金、民間分譲住宅地開発支援補助金の交付を行う。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。	3,535
			0

2	20～39歳女性人口に占める20～39歳女性転出者数の割合（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
移住・定住推進事業費	若者世代、女性人口の減少に歯止めをかけるための移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	若者世代を対象とした住宅取得等の支援や子育て支援施策を行い、定住人口の増加につなげる。	106,272
			129,930

3	空き家バンク成約数（件）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	空き家バンク制度の周知を図り、登録物件の充実と利用者数の増加につなげる。	106,272 129,930

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
労働対策事業（安心働く）	魅力ある雇用の場の創出を支援するとともに、市内の労働者が働きやすい職場づくりを目指して、就労環境の充実を図ります。恵那くらしビジネスサポートセンターでは、関係団体等と連携し、事業者の経営改善や起業、事業拡大を支援します。	・ 恵那ビジネスサポートセンター事業（雇用・就労対策分） ・ 恵那市雇用対策協議会事業 ・ 小学生の体験型企業見学事業	57,727 59,900

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	15 産業をつくり、育てる		
目指す方向	新分野産業の育成、既存企業の育成、農林業の経営基盤の強化など産業の高度化・転換を推進し、安定した雇用と地域の活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	恵那市商工振興補助金を活用した事業件数（件）	34	50	結果	54	98	68			S
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%			
1 (2)	6次産業化に取り組む生産者団体等数（件）	3	9	結果	6	7	11			S
				達成率	50.00%	66.67%	100.00%			
2 (1)	林業就業者数（人）	54	65	結果	53	57	59			C
				達成率	0.00%	27.27%	45.45%			
2 (2)	農業の担い手経営体数（件）	114	120	結果	119	116	118			B
				達成率	83.33%	33.33%	66.67%			
3	商店街の空き店舗活用件数（件）	4	7	結果	5	9	10			S
				達成率	33.33%	100.00%	100.00%			

総合評価	評価の内容
C	「1.（1）恵那市商工振興補助金を活用した事業件数」 ・目標水準を達成したものの、申請件数は昨年度と比べると減少した。 ・事業所のニーズを把握し、支援メニューの充実を図る。 「1.（2）6次産業化に取り組む生産者団体等数」 ・昨年度から1件増加し、11件の農家が6次産業化に取り組んでおり、目標水準を達成した。 ・6次産業化に必要な施設設備、商品の魅力向上、販路拡大に対して引き続き支援する。 ・「ふうど認証」の取組を推進することにより、市内産農作物の消費拡大にも取り組む。 「2.（1）林業就業者数」 ・R4から2人増加したが、目標水準は達成しなかった。 ・県森林文化アカデミーの活用など、引き続き担い手育成の助成を行い、林業従事者の育成を支援する。 「2.（2）農業の担い手経営体数」 ・高齢化により離農が進む中、新規就農者の確保や営農組合等の新規設立に取り組むことで、認定農業者の数を維持することができ、目標水準を達成した。 ・圃場整備、大型機械の導入など農業の収益性向上に取り組み、地域農業の担い手確保を推進する。 「3. 商店街の空き店舗活用件数」 ・R4から1件増加し、目標水準を達成した。 ただし、空き店舗数は増加傾向にあるため、補助制度を含め、引き続き支援していく。

1	(1)	恵那市商工振興補助金を活用した事業件数（件）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
商工業振興事業費	「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携して産業の育成・支援を行う。ジバスクラム恵那では、事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図る。	事業者の新分野展開、事業転換、販路拡大等を支援する。 また、新商品開発と域外への情報発信を支援する。	73,632 107,617
起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	商工会議所、商工会と連携し、市内事業者の経営改善等の支援と新規創業を増やすための環境整備を行う。	120,972 121,863

1	(2)	6次産業化に取り組む生産者団体等数（件）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進する。	新規就農者の確保と、高品質な農産物を安定して生産する栽培技術の普及を図る。	50,628 53,942

2	(1)	林業就業者数（人）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
森林保全促進事業費	森林の多面的機能の維持や災害防止のため、森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進める。	研修費や新規および5年目の職員の林業に必要な装備品の購入費に対し助成する。県外から移住し就職した方の移住支援を行う。	188,256 269,718

2	(2)	農業の担い手経営体数（件）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
担い手育成事業費	農地の集積化を推進し、経営体の規模や形態に応じたきめ細かな支援を実施し、コロナを契機とした産地の拡大と雇用の創出を促進する。	水稲の収益性改善、 高収益作物の生産拡大 有機への転換など農産物の高付加価値化 担い手のいない地域への話し合いを通じた働きかけ	50,628 53,942

3		商店街の空き店舗活用件数（件）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
商工業振興事業費	「恵那市産業振興ビジョン」を再構築し、経済団体と連携して産業の育成・支援を行う。ジバスクラム恵那では、事業者の販売力、人材力、商品力の向上を図る。	まちなか市等のイベントを通して商店街の認知度を高めるとともに、魅力ある店舗の出店を促す。	73,632 107,617
起業・恵那ブランド育成事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	恵那くらしビジネスサポートセンターにおいて、事業継続と創業支援を実施する。	120,972 121,863

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
農業振興地域整備促進事業費	恵那市の優良農地の適正な保全・管理を行います。	・ 恵那農業振興地域整備計画の変更 ・ 恵那市農業振興地域整備促進審議会の開催 ・ 現地調査、計画書作成	3,256 505
鳥獣害対策事業費	鳥獣による被害から農地を守るための対策を行います。	・ 電気牧柵等の設置費の助成 ・ 捕獲実施隊への捕獲奨励金 ・ 捕獲免許の新規・更新手続きの助成	26,833 22,197
農業基盤整備事業費	農業生産基盤及び農村生活環境の整備を一体的に行い、立地条件を活かした農業と活力ある農村づくりを推進します。地域に点在するため池を順次改修し、地域全体の防災安全度を効率的、効果的に向上させます。	・ 県単かんがい排水事業 ・ 県単ため池廃止事業 ・ 県営中山間地域総合整備事業	112,381 127,828
農業基盤維持管理事業費	土地改良施設の機能維持のため、維持補修工事、管理委託、原材料支給等を行います。また、土岐川防災ダム一部事務組合負担金、えな土地改良区運営補助金等を支出し、施設の適正管理を行います。	・ 農業用施設原材料支給 ・ 農業施設管理委託事業	27,648 30,703
畜産振興事業費	各種疾病予防対策の事業実施支援、死亡牛BSE検査の負担軽減等により畜産農家の経営安定および畜産振興を図ります。	・ 多発疾病防除事業 ・ 飛騨牛生産基盤強化対策事業 ・ 繁殖雌牛増頭支援事業	32,855 23,111
家畜診療事業費	早期疾病治療及びワクチンによる疾病予防や新技術導入により、畜産農家の経営向上・安定につなげ畜産振興を図ります。	・ 家畜診療業務 ・ 動物用ワクチン接種による疾病予防 ・ 家畜人工授精業務	13,519 9,559
林業基盤維持管理事業費	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・ 地元管理者への原材料支給 ・ 林道維持等委託 ・ 林道修繕工事	24,966 27,648
林業基盤整備事業費	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・ 県単林道改良事業 ・ 県単集落環境保全整備事業	42,671 55,412
農地保全促進事業（自然）	農地・農業の多面的機能の維持・発揮を図るため、それを支える地域活動、農業生産活動の継続、環境保全に効果の高い営農を支援します。	・ 中山間地域等直接支払交付金 ・ 多面的機能支払交付金	354,460 361,672
農産物振興事業（自然）	農業振興に関する特産品の育成支援を行うとともに、各地域の特色を伸ばした新たな農業施策の検討による強い農業の振興を図ります。	・ もうかる農業プロジェクト ・ 恵那スマートテロワール事業 ・ 耕作放棄地解消支援事業 ・ 水田フル活用推進事業 ・ 日本食農連携機構との連携事業	18,346 18,302
地域材利用促進事業（潤うまち）	地域資源を循環させる持続可能型の社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用の支援します。	・ 林地残材搬出事業補助金	1,801 3,192
企業誘致推進事業（リニア）	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入による雇用の創出により、雇用機会の増加と所得の増加、併せて定住人口の増加や若者の定住化を促します。	・ 企業等立地（再投資）奨励金 ・ 企業誘致、本社機能移転誘致活動	138,087 157,840

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	16 もっと訪れたいまちになる		
目指す方向	地域が主体となって地域資源の魅力を磨き上げ、内外にその魅力を発信し、観光まちづくりや都市農村交流などを通じて、まちの活力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	観光消費額（億円）	87.0	100.0	結果	81.00	93.00	115.00			S
				達成率	0.00%	46.15%	100.00%			
2 (1)	外国人延べ宿泊者数（人）	18,000	30,000	結果	517	260	10,624			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2 (2)	スポーツ交流人口数（人）	13,425	26,000	結果	9,545	8,542	9,933			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 観光消費額」 ・WRC、岐阜未来遺産の認定、大井ダム完成100周年のプレイベントや観光振興補助事業の実施等により、来訪者数が増加し、目標水準を達成した。 ・引き続き、大井ダム100周年事業などの周年事業を実施し地域資源を活かした観光誘客に取り組む。 「2. (1) 外国人延べ宿泊者数」 ・コロナの5類移行により、外国人観光客の受け入れが再開したため、台湾や欧米向けのPRを行い、一定数の受け入れにつながったが、コロナ前の水準までの回復には至っていない。 ・インバウンド獲得に向け、プロモーションや観光事業者の支援を行う。 「2. (2) スポーツ交流人口数」 ・コロナの5類移行により、市内で行うマラソン大会、ボルタリング、笠置峡ボート・カヌー場とも利用者は増加したが、目標水準は達成しなかった。 ・PRを積極的に行うとともに、笠置峡でウォータースポーツ教室を行い、ボート・カヌーなどに関心を持ってもらい交流人口の増加につなげる。

1	観光消費額（億円）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる事業を展開する。	・2024年世界ラリー選手権日本大会の開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	483,310
			470,700
観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化させる。	大井ダム完成100周年記念事業、岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）の実施	53,904
			64,867
観光資源活用事業費	市内の観光地・観光資源の磨き上げや、受入環境整備を行い、観光地としての魅力や質を向上させる。	C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備）の実施	31,461
			7,016

1	観光消費額（億円）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,801
			25,847

2	(1)	外国人延べ宿泊者数（人）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
国際交流推進事業費	恵那市国際交流協会の支援など、国際交流を推進します。	外国語に対応できるスタッフの育成推進を行うとともに、外国簿に対応したパンフレットや案内標記の整備を行う。	15,918
			4,940
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	・2024年世界ラリー選手権日本大会の開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	483,310
			470,700
観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図ることで、観光客の誘客に繋げ、域内観光消費を活性化する。	大井ダム完成100周年記念事業、岐阜未来遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）の実施	53,904
			64,867
観光資源活用事業費	中小企業向けの低利融資や商工振興補助金などにより、事業者の経営改善、地場産業の育成・活性化を促す。	C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備）の実施	31,461
			7,016
観光担い手育成事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や観光協会等を育成・強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,801
			25,847

2	(2)	スポーツ交流人口数（人）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	・2024年世界ラリー選手権日本大会の開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	483,310
			470,700
スポーツツーリズム推進事業費	スポーツツーリズムの観点から恵那市の魅力を発信する。	2つのマラソン大会のPRを積極的に行い、参加者増を目指す。笠置峡でもウォータースポーツ教室を行い、ポート・カヌーなどに関心を持ってもらい利用につなげる。	13,865
			14,428

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
都市農村交流事業（自然）	棚田や農村風景などの地域資源を活かした地域づくり、景観保全活動の自主的活動の推進を図ります。また、都市農村交流事業の拡大や交流人口の増加を目指します。	・棚田協議会活動支援 ・恵那市指定棚田地域振興活動事業	598
			598

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	17 資源を活かし、まちを潤す		
目指す方向	食、エネルギー、住まいの地産地消をはじめとして、経済・資源の域内循環の仕組みを確立し、自律的で持続可能な地域社会の形成を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	1世帯1日当たりのごみ排出量 (3-5再掲) (kg)	2.0	1.7	結果	1.94	1.78→1.84	1.79			B
				達成率	20.00%	73.33%→53.33%	70.00%			
2 (1)	木の駅間伐材取扱量 (t)	860	7,000	結果	2,559	3,314	3,722			C
				達成率	27.67%	39.97%	46.61%			
2 (2)	市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合 (%)	56.3	63.0	結果	58.90	54.70	53.80			E
				達成率	38.81%	0.00%	0.00%			
2 (3)	学校給食での地場産物使用率 (%)	20.9	26.0	結果	15.50	18.10	20.61			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
3	年間資源リサイクル率 (%)	61.8	65.0	結果	60.90	61.70	62.33			E
				達成率	0.00%	0.00%	16.56%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 1世帯1日当たりのごみ排出量」 ・地域資源回収拠点の周知やフードバンクの取り組みなどにより、目標水準を達成した。 ・コロナの5類移行により、家にいる時間が減ったことで、家庭ゴミが減少したことも要因。 「2. (1) 木の駅間伐材取扱量」 ・取組団体の減少により、取扱量が大幅に減少したため目標水準を達成できなかった。 ・新たな取組団体の発足支援や、未利用材搬出支援を行う。 「2. (2) 市民が1年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合」 ・農家の高齢化による離農により、農作物の作付けが減少傾向にあり目標水準を達成できていない。 ・担い手の確保、畑地化の推進や野菜の品種を縛るなどの取り組みのほか、「ふうど認証制度」に取り組む事業者や、発酵食での誘客を図り、市内農産物の消費を進める。 「2. (3) 学校給食での地場産物使用率」 ・市内農産物をふんだんに使用した「えないっばい給食」や「エーナ給食の日」の実施により、基準値に近い数値まで回復したが、目標水準は達成できていない。 ・学校給食へ納入する農家等から聞き取りを行い、納入しやすい体制づくりを検討する。 「3. 年間資源リサイクル率」 ・地域資源回収拠点や、エコプラザの利用が広がってきたことにより、基準値を上回ったが、目標水準は達成しなかった。 ・今後も、リサイクル業者への引き渡し量を増やすことでリサイクル率を向上させる。

1	1 世帯 1 日当たりのごみ排出量（3-5再掲）（kg）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
ごみ減量化対策事業費	3 R を推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図る。また、新しい取組としてフードロス対策を行う。	生ごみを資源として回収する方法を検討し生ごみの削減を行う。常設フードドライブポストを設置し、寄贈物品の拡大を図る。	25,035 15,418
環境対策経費	3 R を推進し、ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図る。	雑がみの分別促進。生ごみを資源として回収する方法を検討し生ごみの削減を行う。	57,614 66,887

2	(1)	木の駅間伐材取扱量（t）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地域材利用促進事業費	地域資源を循環させる持続可能な社会を形成し、地域の自立と活力を高めるため、未利用材の活用を支援する。	新たな取扱団体の発足支援	1,800 3,192

2	(2)	市民が 1 年間に必要とする総カロリーに占める市内生産農作物カロリーの割合（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進する。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図る。	ふうど認証制度に取り組む事業者の拡大、発酵のまちづくり事業の推移（発酵食品ソムリエ育成、発酵新商品開発等）を中心としたたべる事業の更なる推進	26,226 21,326

2	(3)	学校給食での地場産物使用率（％）	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地産地消推進事業費	地産地消に取り組み、学校給食を通じた食農教育を推進する。また、食×農交流会を通じた域内消費の促進を図る。また、高校と連携して新たなメニューを開発する。	えないっぱい給食の継続、農家と給食センターから納入への課題の聞き取り、検討	26,226 21,326

3	年間資源リサイクル率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
ごみ減量化対策事業費	ごみの分別の徹底、地域常設回収拠点設置及び資源回収を行い、ごみ処理費の削減と循環型社会の形成を図る。また、新しい取組としてフードロス対策を行う。	拠点回収所の回収品目を追加するため、ペットボトルの試行回収などを行う。廃棄物内の再資源化品目を検討する。	25,035 15,418

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
森林保全促進事業（自然）	森林の有する多面的機能の維持や災害防止のため、森林環境譲与税を活用した森林管理制度を推進し、間伐等の森林整備を促進するとともに、森林教育や担い手の育成を進めます。	・市有林人工林の皆伐・間伐・搬出 ・森林環境譲与税を活用した森林整備 ・民有林間伐補助	188,256 269,718
林業基盤維持管理事業費(産業)	林道の機能保全、通行又は利用の安全確保のため、市が管理する林道を適切に管理します。	・地元管理者への原材料支給 ・林道維持等委託 ・林道修繕工事	24,955 27,648
林業基盤整備事業（産業）	森林整備の推進、林業生産性の向上、山村地域の振興を図るため、国県補助事業を活用し林道の改良・舗装等を効率的・効果的に実施します。	・県単林道改良事業 ・県単集落環境保全整備事業	42,671 55,412

施策評価シート

理念	活力	基本目標	まちを元気にする
基本施策	18 リニア新幹線開通を活かす		
目指す方向	(仮称) リニア岐阜県駅及び中部総合車両基地が出来る中津川市と隣接する都市としての利点を最大限に活かすため、新たな定住・交流人口の拡大を図るとともに、必要な基盤整備・交通環境の改善を戦略的に進めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数(人)	579	1,200	結果	835	917	987			B
				達成率	41.22%	54.43%	65.70%			
1 (2)	新規住宅用地区画数(14-1再掲)(区画)	0	200	結果	21	28	44			D
				達成率	10.50%	14.00%	22.00%			
2	企業立地件数(件)	0	3	結果	0	0	2			B
				達成率	0.00%	0.00%	66.67%			
3	観光消費額(億円)	87	100	結果	81.00	93.00	115.00			S
				達成率	0.00%	46.15%	100.00%			
4	リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率(%)	0.0	65.0	結果	13.90	24.70	39.30			B
				達成率	21.38%	38.00%	60.46%			

総合評価	評価の内容
D	「1. (1) 恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数」 ・R4より70人弱増加し、目標水準を達成した。 ・市制20周年を記念した動画を作成や、多様化しているSNSを上手く活用し、目的に応じたSNSの運用を検討する。 「1. (2) 新規住宅用地区画数」 ・R5は大井町地内に16区画の新規住宅用地が整備されたものの目標水準には達していない。 ・リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。 「2. 企業立地件数」 ・R5.12に、恵那西工業団地が完成し、R6.2に進出企業2社に対し、土地の引渡しを行った。 ・残り1区画についても、企業展へ出展などでPRを行い早期分譲を目指す。 「3. 観光消費額」 ・WRC、岐阜未来遺産の認定、大井ダム完成100周年や観光振興補助事業の実施等により、来訪者数が増加し、目標値を達成した。 ・引き続き、地域資源を活かした観光誘客に取り組む。 「4. リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率」 ・基盤整備計画の着実な遂行により目標水準を達成することができた。 ・引き続き野畑野尻線他機能回復道路整備事業など、地権者等との調整を行い着実に事業を進める。

1	(1)	恵那市公式Facebook市外在住者フォロワー数(人)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
移住・定住推進事業費	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	SNS等で定期的な情報発信やPRを行い、定住人口の増加につなげる。	106,272 129,930

1	(2)	新規住宅用地区画数(14-1再掲)(区画)	R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
住宅施策推進事業費	良質な住宅地を確保するなど都市的土地利用を促進するため、必要な計画の策定や、住宅団地開発奨励金、民間分譲住宅地開発支援補助金の交付を行う。	住宅用地開発をさらに促進するため、リニアまちづくり基盤整備に基づき、まちづくりに必要な基盤整備・宅地開発促進策の検討を進める。	3,535 0

2	企業立地件数（件）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
企業誘致推進事業費	企業や本社機能の誘致、市内企業の再投資の促進、新産業の導入により、雇用機会と所得、定住人口の増加や若者の定住化を促す。	3区画中の残り1区画についても、企業展へ出展してPRすることで、早期分譲を目指す。	138,087
			168,702

3	観光消費額（億円）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
モータースポーツ推進経費	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開する。	・2024年世界ラリー選手権日本大会の開催、モータースポーツやクラシックカーイベント等の支援 ・モータースポーツによる地域振興、車産業振興、青少年育成	483,310
			470,700
観光PR事業費	恵那の魅力を国内外に向けて積極的に発信し、知名度やブランド力向上を図り、観光客の誘客に繋げることで、域内観光消費を活性化する。	大井ダム完成100周年記念事業、岐阜未来遺産遺産事業、観光振興補助事業（誘客支援）の実施	53,904
			64,867
観光資源活用事業費	恵那市の観光の担い手となる地域商社や恵那市観光協会等を育成強化し、より満足度の高い観光サービスの提供を支援する。	C12機関車保存啓発事業、観光振興補助事業（受入環境整備）の実施	31,461
			7,016
観光担い手育成事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	・岐阜未来遺産認定に伴う地域資源の磨き上げ支援 ・ラリージャパン観戦券付宿泊プランの販売推進 ・アウトドアレジャーの推進（車中泊含む）	25,801
			25,847

4	リニアまちづくり基盤整備計画前期計画事業実施率（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
道路整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	関連事業との調整を図りつつ着実に事業を進める。	395,494
			243,100
リニア基盤整備事業費	リニア基盤整備計画において、前期計画に位置づけられた道路の整備を進める。	リニア中央新幹線事業等関連事業との調整を行い、計画的かつ着実に事業を実施する。	131,511
			263,490

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	19 市民サービスを向上させる		
目指す方向	市民ニーズに応じた窓口サービスを提供するとともに、健全な行財政運営により、行政サービスを継続的・効果的に提供します。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合（％）	2.3	5％以下	結果	2.70	2.30	1.90			S
				達成率	100.00％	100.00％	100.00％			
2 (1)	経常収支比率（％）	84.3	88％以下	結果	81.50	87.40	90.40			E
				達成率	100.00％	100.00％	0.00％			
2 (2)	実質公債費比率（％）	4.3	5％以下	結果	0.30	0.00	1.00			S
				達成率	100.00％	100.00％	100.00％			
2 (3)	将来負担比率（％）	—	0％以下	結果	—	—	—			S
				達成率	100.00％	100.00％	100.00％			

総合評価	評価の内容
E	「1. 窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合」 ・ 3年度連続で目標値を達成した。 ・ 更なるサービスの向上のため、コンビニ交付事業やワンストップ窓口の発展、ICTを活用した新たな窓口ツール等の導入を検討する。

1	窓口サービスなどの利用者の「不満」の割合（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
戸籍住民基本台帳事務一般経費	住民基本台帳及び戸籍の適正な管理を行う。市民サービス向上のため、正確で迅速な事務処理と親切丁寧な対応を心掛ける。	職員による対応の差が生じないよう、マニュアル整備や職員研修を行う。	76,304 75,470
住民基本台帳ネットワークシステム経費	全地方公共団体共同のシステムを利用し、住民票の広域交付とマイナンバーカードの普及促進を図る。	戸籍謄抄本等のコンビニ交付事業、マイナンバーカード管理端末振興事務所等設置事業の実施	19,265 46,659
旅券事務一般経費	旅券の交付申請・発行業務を行う。	オンライン申請の開始に対応した審査業務の技術習得を行う。	2,507 2,851

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	20 地域コミュニティを守り、活かす		
目指す方向	地域の課題を自ら考え解決に取り組む力（地域自治力）を高め、コミュニティの活性化を図ります。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1 (1)	地域計画の進捗率（％）	90.9	100.0	結果	91.10	91.10	93.30			D
				達成率	2.20%	2.20%	26.37%			
1 (2)	ふるさと納税件数（件）	3,171	15,000	結果	10,826	9,281	12,399			B
				達成率	64.71%	51.65%	78.01%			
2	地域間連携の地域数	10	13	結果	10	10	10			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			

総合評価	評価の内容
E	「1.（1）地域計画の進捗率」 ・R4から進捗率が上がったが目標水準は達成しなかった。 ・地域自治力の向上のため、地域自らが行う地域の特徴を活かしたまちづくり活動の支援を行う。 「1.（2）ふるさと納税件数」 ・R4から30％以上増加し、3/5年目の目標水準を達成した。 ・目標達成のため、引き続き、登録事業者の増加と商品の充実、魅力発信の強化を図る。 「2. 地域間連携の地域数」 ・連携地域数は、R4から増加せず、目標水準を達成しなかった。 ・13地域のうち、10地域で連携してまちづくり活動を実施している。 ・未連携の3地域でも連携した広域的なまちづくり活動を実施できるように促す。

1	(1)	地域計画の進捗率（％）	R5決算
事業名		事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点
地域自治推進事業費		地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援する。	200,710
			100,317

1	(2)	ふるさと納税件数（件）	R5決算
事業名		事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点
地域自治推進事業費		地域振興やまちづくりを推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図る。	200,709
			316,065

2	地域間連携の地域数		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
地域自治推進事業費	地域計画に基づく地域での課題解決に向けた取り組みに対し、地域のまちづくり活動を支援する。	地域自治力の向上を目指して、地域自らが地域の特徴を生かしたまちづくりに取り組む。	200,710
			100,317

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
山村振興地域等活性化事業費（モノ情報）	山村振興地域や過疎地域の活性化を推進するため、地域の主体的な取り組みに対し支援を行います。	・ 地域運営支援員設置 ・ 移動販売車運行支援	123,087 15,057
男女共同参画推進事業（担い手）	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います	・ 男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・ 審議会等委員託児委託事業 ・ 小中学校女子トイレに生理用品を設置 ・ 恵那中央出張所の運営	5,383 6,350

施策評価シート

理念	担い手	基本目標	みんなでまちをつくる
基本施策	21 まちの担い手が育ち、つながる		
目指す方向	まちづくりに参加する個人や団体を育成し、多様な担い手（地域自治区、個人、団体、企業、学校など）の連携・協力を高めて、地域を担う力を高めます。		

目標指標の推移

指標名		基準値	目標		R3	R4	R5	R6	R7	評価
1	大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）	9.0	15.0	結果	0	0	0			E
				達成率	0.00%	0.00%	0.00%			
2	市民活動団体継続の割合（％）	70.0	75.0	結果	64.70	64.70	73.91			B
				達成率	0.00%	0.00%	78.20%			

総合評価	評価の内容
E	「1. 大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）」 ・コロナの5類移行後も、大学との連携が進まず、活動はなかった。 ・R6に新たに3つの大学と協定を締結した。地域課題や社会課題の解決に向け、協定締結大学との連携を進めていく。 「2. 市民活動団体継続の割合」 ・新しくまちづくり活動を始めようとする団体が増加したことにより、目標水準を達成した。 ・補助金終了後も自走するための支援を行い、地域の課題解決に向けての取り組みや、地域自治力の向上を支援する。

1	大学生がまちづくり活動に携わった回数（協定締結大学）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援する。	地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	143,052 2,032

2	市民活動団体継続の割合（％）		R5決算
事業名	事業内容	目標達成のための重点項目・改善すべき点	R6予算
まちづくり市民活動推進事業費	活動団体を育成し地域を担う力を高めるため、市全域を対象として課題解決に取り組むまちづくり活動団体の活動を支援する。	補助金終了後も自走するための支援を行い、地域の課題解決に向けて取り組み、地域自治力の向上を図る。	143,052 2,032

その他の事業（実施計画にある事業を掲載）			R5決算
事業名	事業内容	主な事業	R6予算
男女共同参画推進事業費	第2次恵那市男女共同参画プランに基づき、市民・企業・地域への啓発など、男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行います	・男女共同参画プラン推進委員会の開催 ・審議会等委員託児委託事業 ・小中学校女子トイレに生理用品を設置 ・恵那中央出張所の運営	5,383 6,350
三学のまち推進事業（学びの継続）	まちづくりと連携した市民三学運動を推進。地域全体で子どもたちの学びや成長を見守る仕組みを構築するため地域学校協働活動に取り組みます。	・嚶鳴フォーラム開催 ・偉人マンガの製作と活用 ・三学のまち講座・生涯学習フォーラムの実施 ・市民三学地域委員会への支援 ・地域学校協働活動の推進	35,880 11,571
移住・定住推進事業（住みたいまち）	移住・定住事業を推進し、恵那市に住み続けられる環境づくりを図ります。	・移住コーディネーター設置 ・東京圏からの移住支援事業 ・結婚・婚活の支援事業	106,273 129,930
モータースポーツ推進経費（訪れたいまち）	交流人口拡大と地域活性化を図るため、モータースポーツを通じた地域振興を推進するとともに、車文化の発展につながる取組を展開します。	・WRC開催啓発・支援 ・モータースポーツ大会等の地域イベント支援 ・2023年世界ラリー選手権日本大会の開催準備	483,309 470,700